住まいと暮らしの 創造企業グループ

PRESS RELEASE

■ 長谷エグループ

2024年10月7日

長谷エグループのCSR活動 東京都多摩市と「第5回いきもの発見 in 多摩鶴牧」を共催 ~多摩市地域の住民を対象とした、HASEKO生物多様性セミナー~

長谷エグループ (代表企業:株式会社長谷エコーポレーション、本社:東京都港区、代表取締役社長: 池上 一夫)は、2024年10月5日、公益財団法人多摩市文化振興財団 (パルテノン多摩)の学芸員である仙仁 径先生の協力のもと、東京都多摩市と「第5回いきもの発見 in 多摩鶴牧」を共催致しました。

本セミナーは、「秋の動植物」をテーマに長谷エテクニカルセンターのビオトープと近隣にある鶴牧西公園の植物や動物を観察しながら、人と自然や生き物との関わりといった生物多様性について学ぶイベントです。当日は、多摩市在住の小学生以上のお子様とその保護者 5 組 14 名(うち子供 7 名)が参加しました。

長谷工グループでは、2012年3月に策定した「長谷工グループ生物多様性行動指針^(※1)」に基づき、環境保全活動を通じてより快適で持続可能な地球環境を目指しています。今後もこうした活動に継続的に取り組むことで、自然環境の保全に貢献するとともに地域の振興・活性化に係る取り組みを進め、"大切にしたい風景" ^(※2)の実現に努めてまいります。

- (※1) 長谷エグループ生物多様性行動指針: https://www.haseko.co. jp/hc/csr/biodiversity/
- (※2) 2018年3月に制定した「CSR ビジョン」及び「CSR 方針」の下、長谷エグループの CSR が目指す姿として明文化した4つの 取り組みテーマ (住んでいたい空間・働いていたい場所・大切にしたい風景・信頼される組織風土) の一つ。住まいづくり におけるプロセスでの環境負荷の低減を推進するとともに、生物多様性に配慮した活動を行うことにより、より快適で持続 可能な地球環境を目指します。

【実施概要】

日 時:2024年10月5日(土)10:00~12:00

場 所:東京都多摩市鶴牧(長谷エテクニカルセンター・鶴牧西公園)

内 容:・自然観察を通した環境学習

・長谷エテクニカルセンター内のビオトープと鶴牧西公園での植物や魚の観察

参加者:5組14名(うち子供7名) ※対象は多摩市内在住の小学生とその保護者

主 催:株式会社長谷エコーポレーション

共 催:多摩市

協力:公益財団法人多摩市文化振興財団 (パルテノン多摩)

◆参加者コメント◆

- ・身近でこんなにたくさんの発見があることを知れて良かった。
- ・植物たちが生き抜くためにしている工夫を詳しく聞くことが出来、とてもタメになった。
- ・子供が"いきもの"に興味を持つことのきっかけの一助となるイベントとして、大変有意義だった。



[ビオトープでの様子]



[鶴牧西公園付近での様子]